

令和7年 第9回米原市定例教育委員会

日 時：令和7年9月22日（月） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 3階 3-C会議室

（出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長
教 育 委 員：上橋委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長、高木理事
教 育 総 務 課：馬場課長
学 校 教 育 課：北川課長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：甲斐沼課長補佐
書 記：吉川

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。暑い日が続いていまして、例年ですと夏休みが終わると問題の報告があるのですが、今年は大きな問題は聞いていません。暑すぎて外に出ることもなかなかなかったのかなと想像しています。2学期が始まって最初は暑い日が続いていましたので、熱中症対策を取りながらの活動ということもあったと思います。小学校の運動会が10月以降始まりますので、本格的な練習というのは始まったところかと思っています。中学校ではこの時期以降、体育大会がありますし、ちょうど文化祭の時期です。行事を通して子どもたちは大きく成長します。子どもたちが主役で輝ける行事活動というのは、学校を活性化させたり、教師を成長させたりするところもありますので、行事は大事にしてほしいと思っています。

行政関係では今は9月議会の開会中でして、10月に議員選挙がありますので、現議員の最後の一般質問が先日ありました。教育関係では学校給食の無償化の問題、平和教育について、市立図書館での中高生の学習スペースについて、児童生徒の登下校時の熱中症予防について、小中学校の児童生徒の学力向上対策についてといった質問が上がっていました。24日から令和6年度の会計決算の認定に関わる民生教育常任委員会があります。

いよいよ9月28日からわた SHIGA 輝く国スポ障スポ 2025 が始まります。本市からも多くの方が大会に出場されますし、本市はホッケー競技の会場ということで、多くの方をお迎えすることになります。また、滋賀県の玄関口として米原駅を多くの方が利用されます。特に天皇皇后両陛下を初め、多くの皇族方もお迎えして、お見送りをするということで大変光栄なことではありますが、最後まで気を抜けないところもあるかなと思っています。この機会に滋賀県、米原市の良さや温かさを感じていただけるような PR もできればと思っています。子どもたちも各都道府県の応援のぼり旗を作成して盛り上げてくれていますし、ホッケー競技の観戦応援ということも予定されています。引き続き、ホッケー競技が米原市のレガシーとなって引き継がれていくことを願っているところです。教育委員の皆様も国スポの開会式または閉会式の方に参加をいただけるということで、楽しみにしておいていただければと思っています。

以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和7年第8回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、給付型奨学金の作文審査を8月23日から25日までの3日間行いました。こちらに関しましては75の方が出席していただきまして作文を書いていただいたということです。

今後の予定につきましては、9月24日に民生教育常任委員会が開催されまして、令和6年度の決算について御審議いただきます。29日ですが、教育委員任命式が行われます。それと、本日資料をお手元に配付しておりますが、県内研修および県教育委員会との意見交換会が、11月14日に能登川で開催されます。後ほど出欠について確認させていただきますのでよろしくお願いします。

(2) 学校教育課長

前回の教育委員会の中でスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの配置時間についての御質問がありましたので回答させていただきます。まず、スクールカウンセラーですが、県費で6中学校、1小学校に合計915時間つけています。残りの8小学校に市費で640時間つけています。また、スクールソーシャルワーカーにつきましては、県費で2小学校に792時間つけています。残りの7小学校に市費で350時間つけているという状況です。

報告事項につきましては、今年から9月1日から2学期が始まるということでしたが、静かなスタートかなという印象を持っています。9月11日には新しくALTが山東小学校と大原小学校に着任してくれました。

今後の予定につきましては、体育大会が2中学校、そして小学校での運動会が順次

始まっていきます。一番、運動会で開催時期が遅いのが 11 月 2 日で、ついに運動会が 11 月に入るのかという感想です。

いじめにつきましては夏期休業中ですので、件数としては少ないですが、タブレット等を使いながら子どもの様子を把握しており、その結果、子どもの状況をつかめたといった事例を書かせていただきました。

教育センターの報告事項につきましては、夏期休業中の研修についての評価を書かしていただきました。全員研修会は以前は集合研修で行っていましたが、最近はオンデマンドで行っています。動画配信が良いかどうか聞きましたところ、94%が引き続き動画配信が良いということですので、次年度以降もおそらくこのような形になるのかと思っています。

今後の予定につきましては、研究授業等が学校行事と重ねて非常に増えてきます。しっかり職員たちの力をつける場として頑張ってもらいたいと思っています。本日から 2 学期の学びっ子がスタートしています。少しでも新規の子を勧誘できるように頑張りたいと思っています。

(3) 生涯学習課長

報告事項につきましては、8 月 21 日に近江高校×中学生吹奏楽部ワークショップ発表会が行われました。これは市内の中学校の吹奏楽部の方が各校から集まりまして、3 日間近江高校の吹奏楽部の生徒から演奏を教えていただき、最終日に発表するというものです。これまで名古屋の音楽大学の方から御指導いただいていたのですが、身近な近江高校の生徒に教えていただくことで、今回も非常に成果があったということです。近江高校は吹奏楽でかなり人気もありますし、一緒に演奏したことも今後に向けた経験になったのかなと思っています。一方で、近江高校としても米原のこうした場面で発表したいということで、来年度は調整がうまく行けば身近な伊吹薬草の里文化センターで近江高校の吹奏楽部の発表会をしてもらえるのではないかなと思います。どちらにとっても良い事業だったと思っています。

今後の予定につきましては、秋になりましたのでいろいろな文化振興事業が動いており、いくつか御紹介させていただきます。旧常喜医院伝来の名品展のシリーズ 7 回目になります。近江はにわ館で行っています。9 月 28 日まで行っていますので、ぜひ御覧いただければと思います。ルッチプラザ・市制 20 周年記念コンサートとしまして、平成の人気アーティストの矢井田瞳さんが来られます。まだ少しチケットがあるということです。そして、国スポの話がありましたが、伊吹山文化資料館で「Hockey Town」まいばらのあゆみということで企画展を開催しています。そして、第 3 回のきらめき人権講座です。「阪神・淡路大震災から 30 年」ということで、この講師の臼井真さんは当時小学校の先生で震災に遭われまして、「しあわせ運べるように」という歌を当時作詞・作曲され、そして神戸市歌として制定されました。毎年テレビでもメロディをよく聞きますが、この方にお越しいただいて震災の話と音楽の話をお聞きします。ぜひ御来場いただければと思います。県の事業になりますが、滋賀キッズミュージアム

in 米原が北部地域の振興ということで、文化産業交流会館で行われます。子どもが体験できるいろいろなメニューがあります。県立琵琶湖博物館、県立美術館、県立安土城考古博物館が出張で子どもの体験メニューをされます。今回、そこに米原市の枠を要望しまして、的場たたみ店のミニ畳作りのメニューも入ってきます。こちらは関西万博の畳組合で行われたメニューが実現しますので、もしよろしければ覗いていただければと思います。そして、10月11日からの3連休には米原曳山まつり・子ども歌舞伎があります。今年は2基出演されます。ぜひ御来場いただければと思います。「円空展～330年の祈り～」ということで、こちらは京都駅のJR伊勢丹7階の美術館で、米原市春照の大平観音堂の木造十一面観音立像、加勢野の光明院の木造不動明王立像が展示されていまして、かなり評判が良く、地元にとりまして素晴らしい作品があるということを確認しました。今回、初の公開とのこと、全体としても見所があります。期間が10月6日までです。非常に価値のある展示になっていますので、御紹介させていただきます。

(4) 図書館長

今後の予定につきましては、なぞときルッチ島というイベントを10月25日に山東図書館で開催します。これは市制20周年を記念したスペシャルイベントに位置づけたもので、山東図書館でなぞときルッチ島を4日間、近江図書館ではにわ島を4日間開催しまして、普段図書館をあまり利用されない子どもたちに来館のきっかけにもらって、謎解きも楽しんでもらい、本に出会ってもらえたらと考えています。

(5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、国スポの開幕まであと6日となりました。委員の皆様には総合開閉会式の出席ということでよろしくお願いしたいと思います。各課におかれましては準備等に御協力いただいておりますことにこの場でお礼を述べさせていただきます。ありがとうございます。国スポ関連ですが、8月22日には売店出展者説明会を開催しています。8月29日にはボランティアスタッフに対しまして、2回目のおもてなしセミナーを開催させていただきました。9月3日には市内在住の方を対象としまして、国スポ・障スポに参加される方の結団式を開催しています。9月7日には、国スポのデモンストラレーションスポーツということで、フットサル競技をビッグブレスにおいて開催しています。また、スポーツ推進計画に関連してですが、改定業務の第1回プロポーザル選定委員会を9月10日に開催しています。

今後の予定につきましては、国スポの総合開会式が28日ということで開幕を迎えます。9月30日にはホッケー競技会のチーム代表者会議・開始式を行う予定です。10月1日から5日にかけてはホッケー競技会ということで、試合が行われます。ホッケーの観戦ガイドブックを製作中で、コピーを配布させていただいています。それと滋賀県チームの日程と組み合わせも付けさせていただいています。滋賀県のチームについては2日に初戦を迎えるので、ぜひお越しいただきたいなと思います。その際にはこ

のガイドブックを見ていただいて、試合を楽しんでいただければと思います。また、総合閉会式が10月8日に予定されています。障スポの総合開会式は10月25日、総合閉会式は27日に予定されています。また、10月28日に障スポに参加される選手団の拠点駅に米原駅がなっているということで、県を離れられる離県日に1,600人の方が来られますので、物産販売を計画しているところです。そのほか、ニュースポーツの出前講座が各自治会等で開かれています。国スポ本大会がある年ということで、それぞれの自治会においても、力を入れて出前講座を開いていただいているという状況です。また、11月15日、16日、そして22日、23日と第48回西日本小学生・中学生6人制ホッケー選手権大会を予定しているところです。

(6) 学校給食課長

報告事項につきましては、2学期の給食について、8月29日から給食準備を開始し、9月2日から給食を開始しております。9月3日のメニューは「防災の日」にちなんで給食メニューを提供させていただきました。この日は食物アレルギーのあるお子さんも食べていただける非常食の救給カレーをメニューに取り入れて、災害時における食について考えながら食べていただきました。子どもたちからは、救給カレーが意外と美味しかったとの声をもらっています。

今後の予定につきましては、9月から10月にかけて、小学校1年生および5年生を対象に、それぞれのテーマによる食に関する指導を順次行ってまいります。

5 所属長に対する質疑

A委員 : 学校教育課の不祥事防止研修を兼ねたメンタルヘルス研修を実施していただいたということで、大切な研修だと思っています。継続して実施していただければと思います。アンケートを見ますと大方の方は理解していただいております、今後の参考にさせていただけたらと思うのですが、できなかった方が2%、もう1つの回答は9%おられるということで、この数%の先生方こそ優しく丁寧なフォローをお願いしたいなと思いました。質問ですが、この記載をされた先生については、それとなくお伝えして、次なる手当が講じられているのかどうかお伺いしたいです。これは無記名で誰か分からない状態だとかその辺はいかがでしょうか。

事務局 : これは実態を把握するための無記名のアンケートでして、これは誰かというのは我々も校長も把握することができません。ただ不祥事防止につきましては、この研修だけでは無理な話ですので、月1回の不祥事防止研修と定期的な面談をするということになっています。校長による観察で、どの職員がどのようなことを考えているのか、どの職員にストレスがあるのかということは把握していただいているという理解をしているところです。

A委員：全国的に心身疾患でお休みになっている先生も多くなっていますし、不祥事もニュースになっているので、それは十分フォローをしていただきたいと思います。もう1点、いじめの発生件数と特徴的な事例報告をいただいているのですが、謝罪の場はあったものの、まだすっきりしないという状態のケースは、たくさんあるのではないかと思いますし、学校はずっと見守りを続けてくださっていると思います。謝罪の場を持って完全に吹っ切れて、何も気にせずに生活できている子どもはいいですが、しばらく経ってもまだ気になるとか、それ以降ちょっと距離を置いているという子どもやはりいると思います。いじめ防止推進法で言えば完全に解消されたかどうか、3か月経過後の解消確認も報告されているのではないと思うのですが、例えば4月から6月に発生したいじめ事案の中で、解消できていないものはどのくらいあるか、もし把握されていたら教えていただきたいです。あと、延べ件数だけ報告いただいているのですが、報告件数の中で繰り返し被害に繋がっている子がいるのかどうか、教育委員会として把握して学校の方に指導・助言されているのかどうか、その辺もあわせてお尋ねいたします。

事務局：解消率につきましては、100%ではないです。ただ、不登校いじめ等対応支援員という会計年度任用職員を任用して定期的に学校訪問していただき、報告いただいているいじめが解消しているか必ず確認しに行っています。そこで解消となった事例もありますが、継続で支援している保護者が納得されてない、あるいは子どもが距離を取ろうとしているということがありますので、何度も訪問しながらその状況を確認しています。2つ目につきましては、繰り返し被害に遭う子はいます。加害の子は変わっても、被害には同じ子がばかり上がってくることはあります。我々が報告するまでもなく、学校はそれを十分理解をしていますので、指導主事が報告を受けたときには、我々としてできるアドバイスをして、そして定期的に支援員が訪問して状況を確認している。その繰り返しです。

B委員：先ほどスポーツ推進課の報告で、10月はニュースポーツ出前講座を利用される自治会が多いなと思います。スポーツ推進委員によるニュースポーツの紹介や協力もあり、年齢や体力に関係なく楽しむことができるので、地域のイベントがあって広まってきているのかなと思いました。

C委員：学校教育課のいじめに関してですが、被害者の方がすっきりした気持ちで切り替えることができれば解決していきますが、いじめを行った子どもたちの本当に反省する気持ちがとても大事ななと思います。だから

学校の方も十分子どもたちの心の内を聞いていただいて、次に同じことをしない、いじめはいけないということを学校の方でも指導していただきたいと思っています。関わってくださる先生もできるだけ子どもたちの心を豊かに、自分の心を開きながら学校生活が送れるように、御指導御配慮いただけたらと思います。また、伊吹小学校で避難所開設訓練をするというのがあり、各地域自治会から行きまして、ダンボールで区切りを作ったりということを体験させてくださって、そんな姿を子どもたちは見えています。伊吹で災害もありましたが、災害食を食べて、より効果的に子どもたちに災害に対する意識や災害のための食べ物があるということも認識できてよかったと感じました。救給カレーがすごく美味しかったと聞いていますし、アレルギーを考えてある食事というのは大変びっくりして、どのような被害があっても、こういうものを使って食べていけるというのはとても大事なことなので安心させてもらいました。国スポ・障スポで伊吹地域はホッケーの準備が目まぐるしくされていて、その中で駐車場はできているし、すごく皆さんが一生懸命に事前準備に関わってくださるのを目の当たりにしています。それを子どもたちも見ているし、子どもたちも楽しみにもしていて、子どもは国スポ・障スポが自分の人生に関わる1つになるのではないかと期待しています。地域ぐるみで一致団結して取り組む姿を見て、選手たちが頑張っている姿を見て、一步成長してくれることを楽しみにしております。

D委員： 夏休み中にクレーンゲームに孫と一緒に行って来まして、米原市にも1店舗ほとんどクレーンゲームに変わったところがありますし、もう1つ高月にもあります。両替機の横に紙コップが置いてあり、両替した100円をジャラジャラと入れる、ということは結構使うということです。見ていると、他の人がやった後、チャンスだということで自分がやって落としているとかありました。これがのめり込みやすいものでして、夏休みですから子どもも結構多かったし、涼しいから結構来ておられました。帰りに孫がここ自転車で来られるなど言っているわけです。やめておくように言ったのですが、小学校は児童だけで行ける範囲というのは規制というか決まっているのかどうか。友達の家でも、学区内ぐらいは動いているのでそういうところにも行けます。子どもは子どもなりに車の通らないルートを通っているようですが、そういう決まりがあるのでしょうか。それと、高月の方ですと規模が大きくて、駐車場がたくさんあって、老いも若きもたくさんおられます。通路が結構人がいっぱい、対向するのは大変で、子どもはうろうろしていました。小さい子どもに対しては10円ゲームがあつて、お菓子が取れるようになっていたり、うまく遊べるようになっています。かなりクセになるようなところで、心配

しているところもあります。そういう意味で今後気を付けていきたいと思っていますし、学校の方もその辺の注意をしていただくことが必要かなと思います。

事務局： 全部の学校は確認していませんが、昔は決まっていたんですが、最近はおそらくそこまで言っていないのかなと思います。夏休みは家庭に子どもたちを返すということが昔に比べると大事にされてきて、どちらかというと、どこに行っては駄目というよりは保護者と相談をして行動してくださいというような指導をしていると思います。どちらかというと保護者が連れて行ってその楽しさを覚えさせてしまうという面もあります。スマホもそうだと思います。結局、保護者が与えてしまうので、全部子どもたちがのめり込むように作られていますので、駄目と言うだけではそれを食い止められないのが現実かなと思います。保護者も学校も、子どもたちがそういうところに集まっているという現実を把握しながら、子どもたちにどんな指導をしていったらいいだろうということと一緒に考えていくようなことが必要なのかなと思いました。

D委員： 子どもの方が調べて知っていて、連れて行ってくれと言うような状態です。ある程度学校で言っただけの方がいいかなと思います。クレーンゲームの店はしっかり 10 時以降は未成年者は立ち入り禁止とかちゃんとしていましたが、その辺もお願いしたいと思います。

E委員： 生涯学習課の報告で、近江高校と中学生の吹奏楽ワークショップのきっかけというのは何かあるのでしょうか。

事務局： 館長を筆頭にルッチプラザの職員が企画を立てるときに、今回はいつも頼んでいる名古屋の音楽大学との調整がうまくいかなかった部分もありまして、近江高校の吹奏楽部が甲子園等も含めて非常に活躍されているということで連絡を取られたというのが1つのきっかけだと聞いております。

E委員： こういった取組はすごく良いと思ひまして、中学生は小学校・中学校と同じような感じで上がっていきますが、そこから高校に進学するといろいろな仲間と出会っていきます。近江高校ですといろいろな楽器が好きな人が集まって、それで全国でというような感じでやっていると思います。その近江高校にとっても、中学生に教えることが勉強になって、中学生の方も顧問の先生以外に例えばリードの啞え方だったり、音の出し方だったりを教えてもらえるので、すごく双方の学びがあると思うの

で、今後もこういったことが続いていくといいなと思います。今後、吹奏楽以外のいろいろな部活動でもそういう交流が増えるといいなと感じました。国スポですが、前回のびわこ国体のときに小学校1年生で親に連れられて長浜のプールに水泳を見に行った記憶がうっすらですがあります。小学校1年生のときに見たことでも記憶にありますので、地元で全国から集まって戦うというリアルな場を、米原市ではホッケーで見られるので、生徒ができるだけたくさんそういったものに触れると良いなと思います。

事務局 : 今回、OSP ホッケースタジアムのみですが、ライブ配信が滋賀県の国スポチャンネルというサイトで行われる予定です。学校観戦ということで各小学校からは希望を募って来ていただきますが、そうでない子どもたちにも見てほしいという思いでライブ配信を各学校の方に周知させていただいて、例えば授業の一環などで見ていただけるようお願いはさせていただきたいと思っています。

教育長 : 世界陸上で盛り上がっていますが、この雰囲気国スポにも繋がって行くと良いなと思います。

6 議案審議

議案第 37 号 給付型奨学金審査委員会委員の委嘱について 【教育総務課】

(内容) 米原市奨学金給付審査会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市付属機関設置条例第4条第2項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 38 号 米原市通学路交通安全対策推進会議委員について 【学校教育課】

(内容) 米原市通学路交通安全対策推進会議委員を別紙のとおり選任したいことから、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 39 号 後援等名義使用承認（後援）について 【学校教育課】

○長浜東ロータリークラブ創立 50 周年記念事業

未来に咲く平和の桜プロジェクト

ー 以下、議案に基づき説明 ー

原案承認

7 報告事項

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| (1) 米原市教育委員会委員の任命について | 【教育総務課】 |
| (2) 米原市教育行政の点検・評価に関する懇話会の学識経験者の選任について | 【教育総務課】 |
| (3) 米原市八講師城跡調査委員会委員任期の延長について | 【生涯学習課】 |
| (4) 後援等名義使用承認（後援）について | |
| ○令和7年度米原市小学校連合運動会 | 【学校教育課】 |
| ○中高生演劇サークル「STAGE」第5回定期公演 | 【生涯学習課】 |
| ○第25回少年少女野球大会いぶきタケルカップ | 【スポーツ推進課】 |

C委員 : 小学校連合運動会ですが、少し前から各学校で行うという形になり、6年生のみになりましたが、他の学校の子どもたちと集まってという機会が大事だと思っていますし、6年生の子どもたちが下の学年の子どもたちを見ることがすごく良い成長になると思います。国スポや障スポも集まって開催されているということで、各学校でされるというところが気になりました。

事務局 : 今回、学校ごとに開催して記録を持ち寄るという形ですが、委員がおっしゃったようなところを各校長も目指しておられると理解していただきたいと思います。今、文部科学省が授業時数削減ということをしていまして、各学校行事の精選ということで、無くなった行事を復活させることが教職員の中でも理解が得られにくい状況にあります。しかし、支部長の校長を中心に皆さん集まって開催するということを考えておられまして、調整を図られたのですが、今年度については調整がつかなかったというところが実際です。来年度こそという思いを持っておられますので、その様子を見ていただけたらなと思っていますところでは。

8 質疑応答

9 その他

- (1) 令和7年第10回定例教育委員会の開催について
- 日 時：令和7年10月22日（水）午後3時30分から
- 場 所：米原市役所 3-C会議室

(2) 令和7年第11回定例教育委員会の開催について

日 時：令和7年11月19日（水）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

10 閉 会

以上をもって令和7年第9回定例教育委員会を午後4時36分に終了した。